

「理論・実験・計算科学とデータ科学が連携・融合した
先進的マテリアルズインフォマティクスのための
基盤技術の構築」

第3回 公開シンポジウム

データを学び、知を未来へつなぐ。

2019年8月27日(火) 13:00-17:20

於 AP市ヶ谷 7階B会議室

【参加費無料】参加申し込みは下記webサイトから

URL: https://form.jst.go.jp/enquetes/m_OpenSympo3

プログラム

13:00	開会挨拶	東京大学	常行 真司
13:10	「実験化学者による小規模実験データへのマテリアルズ インフォマティクス適用事例」	慶應義塾大学	緒明 佑哉
13:40	「機械学習によるX線吸収スペクトルの直接予測」	大阪府立大学	池野 豪一
14:10	「電子状態インフォマティクスによる環境化学関連物質 の迅速設計」	中央大学	森 寛敏
14:40	休憩		
15:10	「AI-Robotシステムを導入した無機固体材料研究」	東京工業大学	清水 亮太
15:40	「クラスター多極子理論による磁気構造生成と第一原理 計算による磁気構造データベースの構築」	東北大学	鈴木 通人
16:10	「実験と情報科学の融合によるバイオ界面の解析と バイオマテリアル設計」	東京工業大学	林 智広
16:40	「機械学習を活用した分光スペクトルの ハイスループト解析」	物質・材料研究機構	永村 直佳
17:10	閉会の辞		
17:30	交流会 5階D会議室		